情報教育演習II 第13回

レイアウトの設定(2)

スタイルシートを使った、Webページのレイアウトを設定をします。

レイアウト(2)

（今回は、課題のみで、説明はありません）

- 前回は、floatプロパティだけを使って、レイアウトを設定しました。
- 今回は、floatプロパティとmarginプロパティを組み合わせて、レイアウトを設定します。

今回の課題

div要素とクラスを組み合わせて、オリジナルの要素をつくり、ページ全体のレイアウトを設定します。

1. HTMLファイルを作成する
2. スタイルシートの切り替えの準備をする
3. 全体のレイアウトを設定する

課題(1): HTMLファイルを書く

前回までと同様に、**「インターネット上のあらゆる記事へのコメント」**を作成します。今回も、**2つのファイルを作ります**。

- HTMLファイル: コメントをHTMLで書く
- CSSファイル: HTMLファイルのスタイルを書く

1. インターネット上の記事にコメントをする

(1) 情報を集める

自分が現在興味のあるテーマについて、インターネットからニュース等を探して、**自分が興味を持った記事を1つ集めなさい**。

やり方は、第3回の課題と同じです。第3回の課題の説明を見てください。

(2) 情報にコメントをつける

記事を探したら、次の順にコメントを作りなさい。なお、文字数は、**「200文字以上」**としますが、内容はささいなことでかまいません。

やり方は、第3回の課題と同じです。第3回の課題の説明を見てください。

2. HTMLファイルの作成

第9回の課題で作成したファイルをもとに、今回の課題を作成します。

(1) ファイルの作成

第12回の課題のHTMLファイルを開いたあとに、次のようにして、名前をつけて別のファイルを作ります。

- メニューから「ファイル」→「名前をつけて保存」
- ファイルを次のようにつけて保存
  - 「0713」＋「学籍番号」＋「.html」（半角文字で！）
    （学籍番号がC2092000の場合、ファイル名は「0713c2092000.html」）

(2) コメントの追加・目次の更新

次のようなレイアウトになるように、今回作ったコメントを追加して、目次の部分を更新します。第2回～第4回までの、HTMLの技術を使って、作成してください。

作成するときには、第4回の課題での注意点を参考に、今回分のコメントと目次へのリンクを作成します。

ページのレイアウトの例

ページのタイトル

目次
・第13回のコメントへのリンク
・第12回のコメントへのリンク
…（途中省略）…
・第3回のコメントへのリンク
・第2回のコメントへのリンク
・プロフィール

第13回の課題のコメント

```
...
[トップへ戻る]

第12回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

...（途中省略）...

第3回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

第2回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

プロフィール
...
[トップへ戻る]

---
連絡先・著作権の情報
```

作成するときの注意点は、次のとおりです。

- 目次を更新する
    - 12個のコメント（第2〜13回）へジャンプできるリンクをつくる
- 情報源へのURLは、その情報源にアクセスできるようにリンクにすること
- コメントを作る
    - それぞれのコメントの最後には、ページのトップ（一番上）にジャンプする「トップへ戻る」というリンクを作る
- 第3回の課題で説明した注意点を守る
- ファイルの最後にある、連絡先の「更新日」の日付を更新する

```
<address>
 作成日: 2010-04-20; 更新日: 2010-07-13<br>
 Copyright (C) 2010 兵庫太郎, All rights reserved.<br>
 このページに関する問合せ先:<br>
 E-Mail. <a href="mailto：c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp">c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp</a>
</address>
```

まだ提出ではありません。次へに進んで、課題をすすめてください。

課題(2): スタイルシートの切り替えの準備をする

HTMLファイルを編集して、スタイルシートを切り替えるタグを追加します。

切り替えのためのタグを記述する

前回、HTMLファイルに、スタイルシートを切り替えるタグを追加しました。

今回は、さらにもう一つ、スタイルシートを切り替えるタグを追加します。スタイルシートの切り替え部分のあとに、次の1行を追加してください。

```
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0713学籍番号.css');">第13回</a>
（注：「学籍番号」には、自分の学籍番号（c209200X）を入力してください）
```

これは「第13回」という文字をクリックしたら、スタイルシートを「0713*学籍番号*.css」で設定したスタイルシートに切り替えるという意味になります。

結果として、スタイルシートの切り替え部分は次のようになるはずです。確認してください。

```
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0622学籍番号.css');">基本</a>
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0629学籍番号.css');">第11回</a>
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0706学籍番号.css');">第12回</a>
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0713学籍番号.css');">第13回</a>
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','');">なし</a>
（注：「学籍番号」には、自分の学籍番号（c209200X）を入力してください）
```

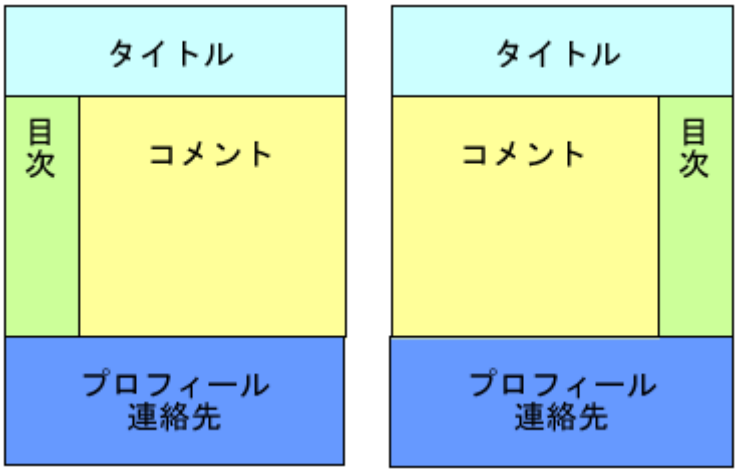
次へに進んでください。

課題(3): 全体のレイアウトの設定

前回の課題と同じように、Webページ全体のレイアウトを、スタイルシートを使って設定します。
「タイトル」「目次」「コメント」「プロフィール」のように、Webページをいくつかのグループに分割するために、div要素を使います。そして、CSSファイルにレイアウトのための設定をします。
なお、**すでに自分で設定できている場合は、あらためて書き換える必要はありません**。

1. HTMLにレイアウトを設定する（前回説明済み）

次の図のような、目次を左や右に配置するレイアウトを設定します。説明にしたがって、設定をしてください。



まず、HTMLファイルのbody要素内に、div要素を次のように追加します。これは、中身を「コンテンツ全体」「タイトル」「目次」「コメント（文章）」「プロフィールと連絡先」の4つのブロックにわけるための設定です。

```
<div class="all">

<div class="header">
（タイトルの部分）
</div>

<div class="sidebar">
（目次の部分）
</div>

<div class="contents">
（コメント（文章）の部分）
</div>

<div class="footer">
（プロフィールと連絡先の部分）
</div>

</div>
```

つまり、次のような意味の設定になります。

1. ページ全体に「all」というクラス名のブロックを作る

2. その中に「header」「sidebar」「contents」「footer」というブロックを置く

2. スタイルシートを設定する

(1) CSSファイルの作成

レイアウトの設定が書かれたCSSファイルを作成します。

今回は、新しいCSSファイルを作成します。ファイル名は、次のとおりです。

- 「0713」+「学籍番号」+「.css」（半角文字で！）
  （学籍番号がC2092000の場合、ファイル名は「0713c2092000.css」）

(2) スタイルシートの設定

まず、次の設定を追加してください。

- すべてのブロックのmarginとpaddingを0に設定
- 全体のブロックの幅を910pxにする
  （幅は自由に変更してください）
- タイトルのブロックの幅を100%にする（全体のブロックの横幅にする）

```
.all, .header, .sidebar, .contents, .footer
{
  margin: 0;
  padding: 0;
}
.all {
  width: 910px;
}
.header {
  width: 100%;
}
```

次に、目次を左右のどちらかに設定します。前回説明した幅の設定や左右への配置・回り込みの設定を使います。
目次を左に配置する場合は、次のようにスタイルシートに設定を追加します。

```
.sidebar {
  float: left;
  width: 200px;
}
.contents {
  margin-left: 210px;
/* width: 700px; */
}
```

これは、次のような意味になります。

- 目次のブロックを左に配置
- 目次のブロックの幅を200pxに指定
  （幅は自由に変更してください）
- コメントのブロックを右に配置（「float: left」を指定しても結果は同じです）
- コメント（文章）のブロックの幅を700pxに指定
  （幅は自由に変更してください）

また、目次を右に配置する場合は、次のようにスタイルシートに設定を追加します。

```
.sidebar {
  float: right;
  width: 200px;
}
.contents {
  margin-right: 210px;
/*  width: 700px; */
}
```

これは、次のような意味になります。

- 目次のブロックを右に配置（その後のブロックは左に配置）
- 目次のブロックの幅を200pxに指定
  （幅は自由に変更してください）
- コメントのブロックを左に配置（「float: right」を指定しても結果は同じです）
- コメント（文章）のブロックの幅を700pxに指定
  （幅は自由に変更してください）

最後に、プロフィールと連絡先のブロックに設定をします。

```
.footer {
  clear: both;
  width: 100%;
}
```

これは、次のような意味になります。

- 回り込みを解除する（左右へのレイアウトを解除する）
- ブロックの幅を100%にする（全体のブロックの横幅にする）

また、次のようにbody要素と.allクラスへ設定すれば、全体をセンタリング（中央揃え）することができます。試してみてください。

```
body {
  text-align: center;
}
.all {
  width: 910px;
  margin-left: auto;
  margin-right: auto;
  text-align: left;
}
```

> 注意：
> Windows版のInternet Explorer 5.5などでは、「margin-○○: auto」に対応していないため、「text-align: center」でブロックをセンタリングするバグを利用しています。

課題の提出

提出方法

作成したファイルと**使用してる画像ファイルすべて**を、次の場所にコピーして提出してください。

- 「マイコンピュータ」→「Fsの資料・課題」→「kawano」→「提出」

提出期限

- 原則として、**平成22年7月20日9時**までとします。
- 期限以後は、特別な理由がない限り、提出を受け付けません。
- 課題のやりなおしは、提出期限まで受け付けます。